



商工会議所ニュース

No.16

各地商工会議所
日本商工会議所

かわら版

商工会議所は、明治11(1878)年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望等を行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国514カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。

商工会議所数：514
総会員数：127万会員

◆観光振興(全国商工会議所観光振興大会2013inいわて)

震災復興における 観光の果たすべき役割を議論



開会挨拶に立つ立石副会頭



全体交流会では、盛岡さんざ踊りなどのアトラクションが行われ、大いに盛り上がった



分科会では、被災地域との交流、現状を見聞した

日本商工会議所は7月4～6日、盛岡商工会議所、岩手県商工会議所連合会と共催で、「復興を推進する交流観光」をテーマに、「全国商工会議所観光振興大会2013inいわて」を盛岡市などで開催。大会には、全国の商工会議所会員や観光関係者ら1,116人が参加した。

開会挨拶に立った日商の立石義雄副会頭(京都・会頭)は、「時間の経過により、被災地への関心が薄れることがあってはならない」と強調するとともに、「日商として、観光による復興と成長を推進していきたい」との決意を表明した。また、「観光関連企業は全企業の24%を占め、ほとんどが中小企業であることから、観光振興が中小企業と地域の活性化に直結する。観光立“地域”を日本の再生につなげていきたい」と参加者に呼び掛けた。

開催地を代表して、盛岡商工会議所の元持勝利会頭は、大きな被害を出した震災から2年4カ月が経過し、被災地も全国の「絆」の力により

一歩ずつ復興への道を進んでいることを紹介。

その後、日商観光委員会の須田寛共同委員長(名古屋・文化・観光委員長)から各地商工会議所における観光振興の取り組みについて発表があった。「全国商工会議所きり輝き観光振興大賞」の表彰式を併せて実施し、日商の佐々木謙二副会頭(横浜・会頭)から、大賞に輝いた青森をはじめ、振興賞の静岡・下関(山口県)、観光立“地域”特別賞の別府(大分県)・延岡(宮崎県)、奨励賞の東京・蒲郡(愛知県)の各商工会議所に賞状が贈られた。

東京大学の西村幸夫先端科学技術研究センター所長をパネリストに迎えたパネルディスカッションでは、震災復興における観光の果たすべき役割と災害時における観光客の安全確保について意見を交わした。

最後に、大会決議「いわてアピール」を採択。復興の先導役となる観光振興を力強く推進し、観光で東北と日本を元気にしていくことを誓った。

◆意見・要望活動(成長戦略・骨太方針が閣議決定)

「中小企業」が日本再興戦略の重要政策に!

6月14日に閣議決定された、政府の「日本再興戦略-JAPAN is back」(以下、成長戦略)および「経済財政運営と改革の基本方針～脱デフレ・経済再生～」(以下、骨太方針)において、「中小企業・小規模事業者」に関する内容が、それぞれ重要政策として盛り込まれた。

日本商工会議所は、平成25年1月に提言「新たな中小企業政策の基本的方向について～中小企業の定義問題を含めて～」をとりまとめた後、全国の商工会議所と連携して、政府・政党との会議・懇談の場などあらゆる機会を通じて、「中小企業政策を、政府の成長戦略・骨太方針の柱に」と要望してきた。今般、日本商工会議所および全国の商工会議所による粘り強い要望活動の結果、商工会議所の主張が盛り込まれた。

今後、日本商工会議所および全国の商工会議所は、「成長戦略」および「骨太方針」に盛り込まれた内容の早期の具体化に向けて、政府・政党に働きかけを行うこととしている。



安倍晋三内閣総理大臣(写真上)や甘利明経済再生担当大臣(写真下)に要望の実現を求める岡村会頭

◆国際経済交流(日韓商工会議所首脳会議を仙台で開催)

東アジアの発展と安定に向けて
さらなる協力関係の強化を確認

日本商工会議所は6月11日、仙台市(宮城県)で第7回日韓商工会議所首脳会議を開催。為替問題や少子高齢化など、両国に共通する課題をめぐり意見を交換し、経済分野における協力や交流拡大の可能性などについて議論を交わした。

会議には日商から、岡村正会頭をはじめ、佐藤茂雄副会頭(大阪・会頭)、高向巖副会頭(札幌・会頭)、鎌田宏副会頭(仙台・会頭)、敦井榮一副会頭(新潟・会頭)、深山英樹副会頭(広島・会頭)ら、16人が出席。韓国側からは、大韓商工会議所の孫京植会長(ソウル・会長)、趙成濟副会長(釜山・会長)ら、14人が出席した。

挨拶に立った岡村会頭は、「世界におけるアジアの重要性が高まる中、日韓両国は東アジアの発展と安定に向けて協力関係をさらに強め、未来志向的な関係を築く必要がある」と強調した。これに対し、孫会長は、「昨年、日本は米国を抜いて対韓投資国で1位となったが、両国間の貿易



両国から合わせて30人が出席

は前年比で減少しており、両国は新たな貿易品目と事業機会を発掘し、貿易拡大に努めるべき」と呼び掛けた。

韓国側一行は、首脳会議の前日(10日)、石巻市を訪問し、製品の安心・安全に向けた取組や被災地の復興状況等を視察した。

(お問い合わせ先)

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。